

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成20年1月10日(2008.1.10)

【公表番号】特表2007-511320(P2007-511320A)

【公表日】平成19年5月10日(2007.5.10)

【年通号数】公開・登録公報2007-017

【出願番号】特願2006-541070(P2006-541070)

【国際特許分類】

A 4 5 B 25/18 (2006.01)

A 4 5 B 25/02 (2006.01)

【F I】

A 4 5 B 25/18 B

A 4 5 B 25/02 A

【手続補正書】

【提出日】平成19年11月16日(2007.11.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

傘であって、
シャフトと、

複数の親骨部材であって、それらの第1の端が、前記シャフトの第1の端又は該端の近傍のまわりに間隔をあけて枢動可能に連結されている親骨部材と、

キャノピであって、前記キャノピの外縁または外縁に隣接してポケット手段を有し、前記ポケット手段の開口部は前記キャノピの中央部の方向からアクセス可能であるキャノピと、

前記シャフトに沿って動かすことができ傘を開閉させるスライド手段と、

複数の受骨であって、それぞれが前記スライド手段と各親骨部材との間に枢動可能に連結されている受骨と、

各親骨部材の第2の端に設けられた展開可能力拡散手段であって、前記キャノピのポケット手段内に受け入れられる展開可能な力拡散手段と、を備えている、

ことを特徴とする傘。

【請求項2】

前記ポケット手段の内部は、少なくとも開口部の反対側が、前記力拡散手段が接触するシャフト受面を提供するように閉じられている、

請求項1に記載の傘。

【請求項3】

前記ポケット手段が、前記キャノピの外縁に間隔をあけて存在する別々のポケット手段であり、一の力拡散手段が各ポケット手段に受け入れられる、

請求項1または2に記載の傘。

【請求項4】

前記各ポケットの閉じられている縁が、前記キャノピの外縁に沿って存在し、各ポケットの開口部の形状が、前記各親骨部材と略整列する形状のスリットである、

請求項3に記載の傘。

【請求項5】

前記各ポケットの外縁が閉じられている、
請求項 3 または 4 に記載の傘。

【請求項 6】

前記スライド手段と前記シャフトの第 1 の端との間で、前記シャフトに沿って移動可能な第 2 スライド手段と、

複数の第 2 受骨であって、それぞれが、前記第 2 スライド手段と前記各受骨との間に枢動可能に連結されている前記第 2 受骨と、を備えている、

請求項 1 ないし 5 のいずれか 1 項に記載の傘。

【請求項 7】

前記第 2 受骨が、前記受骨の約半分の長さである、

請求項 6 に記載の傘。

【請求項 8】

前記第 2 受骨が、前記受骨の約 $15 / 26$ の長さである、

請求項 6 に記載の傘。

【請求項 9】

前記各第 2 受骨が、受骨と前記スライド手段との連結部分から所定距離をあけて前記受骨に連結され、前記所定距離が前記第 2 受骨の長さにほぼ等しい、

請求項 6 ないし 8 のいずれか 1 項に記載の傘。

【請求項 10】

前記スライド手段が、前記受骨が連結されている前記スライド手段の上方の位置に間隔保持手段を有し、間隔保持手段は、傘が開いていくときに第 2 スライド手段に接触し且つこれを押し、傘が完全に開いた状態になると、前記スライド手段と第 2 スライド手段との間隔を固定する、

請求項 6 ないし 9 のいずれか 1 項に記載の傘。

【請求項 11】

傘を開く際、前記スライド手段が第 2 スライド手段に向かって所定距離、動くと、保持手段が、前記第 2 スライド手段を解放する前に、前記第 2 スライド手段をシャフトに沿った所定位置で適所に一時的に保持する、

請求項 6 ないし 10 のいずれか 1 項記載の傘。

【請求項 12】

前記各親骨部材が、前記シャフトと力拡散手段との間に延びるインナロッド手段と、前記インナロッド手段上をスライドすることのできるアウトチューブとを有し、前記各アウトチューブがそれぞれの受骨に枢動可能に連結されている、

請求項 1 ないし 11 のいずれか 1 項記載の傘。

【請求項 13】

前記各力拡散手段が、前記ポケット手段を介して、前記親骨部材のアウトチューブから前記キャノピの外縁へと径方向の力を伝えるように構成された荷重拡散面を有する、

請求項 12 記載の傘。

【請求項 14】

前記キャノピと前記荷重拡散面との接触部分が、前記傘が開く間、増加すること、

請求項 13 に記載の傘。

【請求項 15】

前記力拡散手段が、そのピボット域に共に枢動可能に連結された 2 本の脚を有し、該 2 本の脚は、前記傘が閉じているときには略 V 字型を形成し、傘が開いている間に離れて拡がってほぼ一直線となり、該 2 本の脚とピボット域とが前記荷重拡散面を形成する、

請求項 13 または 14 に記載の傘。

【請求項 16】

前記インナロッドの外端が前記力拡散手段のピボット域と接触し、前記アウトチューブの外端が前記力拡散手段の両方の脚に連結されている、

請求項 15 に記載の傘。

【請求項 17】

前記インナロッド手段の外端が、前記力拡散手段のピボット域に連結された、又はそのピボット域の一部を形成するストッパに設けられた長手方向ボアに受け入れられる、請求項 15 または 16 に記載の傘。

【請求項 18】

前記各力拡散手段が第 1 および第 2 拡散部材を有し、該第 1 および第 2 拡散部材のそれぞれが、枢動可能に連結されたそれぞれの脚に枢動可能に連結され、前記力拡散手段のチューブ取付けハブに枢動不可能に連結され、前記チューブ取付けハブは前記アウトチューブの外端に連結され、前記インナロッド手段が前記チューブ取付けハブを通過している、請求項 15 ないし 17 のいずれか 1 項に記載の傘。

【請求項 19】

前記力拡散手段が、プラスチック素材から形成され、リビングヒンジが前記力拡散手段内を枢動連結している、請求項 15 ないし 18 のいずれか 1 項に記載の傘。

【請求項 20】

前記インナロッド手段が、当接可能な 2 以上の別々のインナロッド部分をアウトチューブ内に有する、請求項 12 ないし 19 のいずれか 1 項に記載の傘。

【請求項 21】

前記シャフトから最も遠いインナロッド部分は、単位長さあたりの重量が、前記シャフトに近い方のインナロッド部分よりも軽い、請求項 20 に記載の傘。

【請求項 22】

前記シャフトの周りに 6 本もない親骨部材を備えている、請求項 1 ないし 21 のいずれか 1 項に記載の傘。

【請求項 23】

複数の親骨を備えた傘に取付けられるキャノピであって、周縁の回りの複数の頂部と、各頂部に形成されたポケットとを備え、各ポケットが展開可能分散手段を収容し、該展開可能分散手段が傘の対応する親骨に取付け可能である、ことを特徴とするキャノピ。

【請求項 24】

傘の対応する親骨に連結された前記展開可能分散手段は、対応する親骨によって加えられる力によって、傘が閉じたときのコンパクト状態から傘が開いたときの拡がり状態に展開可能である、請求項 23 に記載のキャノピ。

【請求項 25】

各展開可能分散手段は、展開したとき、前記頂部で前記キャノピ周縁に張力を付与する、請求項 23 または 24 に記載のキャノピ。

【請求項 26】

各頂部は、凸状に張られるように構成され、前記展開可能分散手段は、展開したとき、折れ曲がって前記凸状頂部を形成する 2 つの脚を有する、請求項 23 ないし 25 のいずれか 1 項に記載のキャノピ。

【請求項 27】

各ポケットは、コンパクト状態の前記展開可能分散手段を受け入れる開口を備え、該開口は、拡がり状態の前記展開可能分散手段を受け入れるには小さすぎる、請求項 23 ないし 26 のいずれか 1 項に記載のキャノピ。

【請求項 28】

前記開口が、前記頂部から径方向に延びるようにほぼ整列しているスリットである、

請求項 23 ないし 27 のいずれか 1 項に記載のキャノピ。

【請求項 29】

複数の親骨と各親骨に取付けられる展開可能分散手段とを備えたキャノピであって、
複数の頂部と周縁の回りの複数の頂部と、各頂部に形成され展開可能分散手段を受け
入れるポケットとを備え、

前記キャノピの各ポケットが、コンパクト状態の前記展開可能分散手段の前記ポケッ
トへの挿入を可能とする開口を備え、

該開口は、拡がり状態の前記展開可能分散手段を受け入れるには小さすぎる、
ことを特徴とするキャノピ。

【請求項 30】

前記開口が、前記頂部から径方向に延びるようにほぼ整列しているスリットである、
請求項 29 に記載のキャノピ。

【請求項 31】

前記コンパクトな展開可能分散手段がポケットに挿入されたとき、該分散手段が前
記ポケット内で拡がり状態に展開可能となるように、前記ポケットが構成されている、
請求項 29 または 30 に記載のキャノピ。

【請求項 32】

前記展開可能分散手段は、展開したとき、凸状ポケットに対応して曲がり前記キャノ
ピに張力をつける 2 つの脚を有している、

請求項 29 ないし 31 に記載のキャノピ。